

在来線 名古屋駅7・8番線ホームへの可動柵設置について

当社在来線ではホーム上の安全性を一層高めるため、可動柵の整備を進めています。このたび、名古屋駅7・8番線ホーム（中央本線）への可動柵の設置について、仕様及び使用開始時期を決定しましたので、お知らせします。

1. 設置箇所

名古屋駅 7・8番線ホーム（中央本線）

2. ホーム可動柵の特長

上記ホームに発着する列車を315系8両編成に統一することに加え、定位置停止装置を導入することにより、開口幅の狭いホーム可動柵を採用します。

また、開閉システムにQRコード方式を採用することで、車掌によるホーム可動柵を閉じる作業をなくすことができ、車掌がお客様の乗降等のホーム監視業務に注力できるなど、安全性の向上を図ります。



設置するホーム可動柵（イメージ）

項目	仕様
方式	腰高式ホーム柵
開口幅	2,300mm
開閉システム	QRコード方式
安全機能	戸挟み検知、支障物検知、居残り検知、こじ開け検知、巻き込み検知、非常停止ボタン

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

3. 使用開始時期

7番線ホーム：2025年4月

8番線ホーム：2025年12月

4. 設備投資額

約14億円